

大阪ステーションシティが人気

～10周年のUSJと共同でスタンプラリーも開催中～



大勢の人でにぎわう大阪ステーションシティ

JR大阪駅と南北の駅ビルで構成する「大阪ステーションシティ」が5月4日にグランドオープンした。関西を代表する新たな観光スポットとしても注目されている。大阪ステーションシティは、西日本最大のターミナル駅「JR大阪駅」が約30年ぶりに改修。北側に新たな駅ビル「ノースゲートビルディング」を建設し、南側の既存の駅ビル「アクティ大阪」はリニューアルし名称も「サウスゲートビルディング」に改めた。駅ビルは大阪駅を挟んで南北にガラス張りの巨大ドーム屋根と連絡通路、橋上駅舎、広場などを設けた。大阪駅の3階部分にも新たな改札口を設け、乗り換えの利便性も向上した。

大阪ステーションシティの魅力

大阪ステーションシティには、建物や施設自体にまず観光的魅力がある。ノースゲートビルディングは、B2階から13階までが低層棟。14階から28階までが高層棟。サウスゲートビルディングは既存のアクティ大阪（27階建て高さ122・3m）の南側に15階建て、高さ約70mのビルを新たに増築し、大丸梅田店は増床とリニューアルを行った。ガラス張りの巨大ドーム屋根は、東西180mで南北100m。近未来的なデザインで、5階の時空（とき）の広場からは、出発や到着する列車が鉄道模型のように見え、すでに観光客の人気も高い。その時空（とき）の広場も含め広場は8カ所。広場のテーマは「水」「緑」「時」「エコ」「情報」。展望フロアとして、大阪市内の景色や夜景も楽しめるものもある。

8つの広場

ノースゲートビルディングの広場は、2階に2つ。アトリウム広場は大きな吹き抜け空間と広場正面の光時計や可動式フロンターが特徴。東側のカリヨン広場は、音楽を奏でる鐘楼時計「カリヨン」を設置。10階の「和（やわ）らぎの庭」は、桜、松と楓等の名木と秀



新しい大阪駅のシンボル時空（とき）の広場の金時計



本物の農園がある天空の農園



大阪ステーションシティは夜景スポットとして人気に

大阪ぐるりんパスはバージョンアップ

関西の旅のサイトマイ・フェイバリット関西もオープン

逸なデザインによる、緑あふれた広場。11階の「風の広場」は、広場を流れる水のせせらぎの音や風のミニメント、風のパノラマで、休息を愉しめる。つる薔薇の柱には「バラ時計」を設置した。14階は「天空の農園」。15階から17階には太陽の広場があり、スペイン風中庭パティオ風の広場で、ソーラー発電照明を取り入れるなど環境に配慮したエコな広場。

ノースゲートビルディングとサウスゲートビルディングを結ぶ通路も兼ねている5階の時空（とき）の広場は橋上駅屋上にある。鉄道をジオラマのように眺められる大空間で、鉄道の象徴である「時」を刻む金時計と銀時計がシンボルとして立っている。

ミニカー店「トミカショップ」も新たに入居。ショッピング観光の一大拠点となっている。定員は15名（最少催行人員2名）。出発場所は北インフォメーション。

ガイドツアー

ガイドツアーはツアーアテンダントが付くガイドツアー（有料）、機器を借りて各自で行う音声ガイドツアー（有料）、パンフレットツアー（無料）の3種類がある。特徴的で個性のある広場と2つの「シャッピングで都市観光を満喫」や「タカラトミーの売り場面積を増床。テナントに人気キャラクターショップ「ポケモンセンター」や「タカラトミーの売り場面積を増床。テナントに人気キャラクターショップ」など、4種類の

を約60分でまわる。1日に11時と15時の2回開催。料金は大人500円、子供（小学生）250円。定員は15名（最少催行人員2名）。出発場所は北インフォメーション。音声ガイドツアーは、日本語、英語、中国語、韓国語に対応。料金は500円。貸出時にデポジットとして別途3千円を賞品が当たる。

大阪ぐるりんパスは、往復の新幹線や特急、指定期間のJR利用旅行商品、JR西日本が販売する企画きつぷの大阪ぐるりんパス、ユニバーサル・スタジオリゾートジャパンきつぷの利用者が参加できる。大阪ステーションシティでは、オープン記念として期間限定で大阪ぐるりんパスもUSJ10周年に合わせて内容が充実。USJを1日利用できるようなしたほかに、5月16日～7月14日は大阪ステーションシティで、特典が受けられる。さらに繁忙期であるゴールデンウィーク、お盆、年末年始もきつぷを利用できるようにした。広島市内発の場合、おとな一人あたり1万9500円。

大阪ぐるりんパスは、ミニぐるりんパス（オープン発売）、大阪ぐるりんパス、ぐるりお指定席復きつぷ（和歌山エリア発新大阪（市内）、天王寺（市内）着）、このとり指定席復きつぷ（福知山エリア発大阪市内着）、駅ララン「大阪ステーションシティ」。地区の観光のポータルサイト「マイ・フェイバリット関西」(http://www.my-favoritekansai.jp/)を3月28日からオープンしている。また、携帯サイトではこれらに加え、GPSを利用して周辺のスポットやイベント情報を取得できる機能などもある。とくに同社管内や四国、九州エリアからの旅行者には関西の観光情報と新幹線付き宿泊プランを紹介する「三都物語Web」(http://sanpo-my-fav.jp/)をオープンしている。E-house&Android用アプリ「イフェバ」も公開中。

コースが用意されている。スタンプラリーを10周年を迎えたユニバーサル・スタジオリゾートジャパン（USJ）では7月14日まで、「ユニバーサル・スタジオリゾートジャパン」を展開中。大阪の新しいランドマークである大阪ステーションシティと大阪を代表する観光施設として定着したUSJを結び企画。スタンプラリーは、大阪ステーションシティのノースゲートビルディングの北インフォメーション横、サウスゲートビルディングの南ゲート広場水時計、大阪駅の時空の広場の3つのスタンプを集めて、USJに行くこと、抽選で賞品が当たる。



USJ10周年のスペシャルショー



マイ・フェイバリット関西 三都物語Web

キャンペーンやきつぷ、列車などについては
JRおでかけネット
http://www.jr-odekake.net/